



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2016年9月27日号



11月3日「文化の日」にちなんで、10月29日～11月20日を「文化ウィーク」とし、さまざまなイベントを開催します！

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23586>

◆学芸員自然と歴史のたより◆

---

学芸員自然と歴史のたより「湯、立ちぬ」

---

夏が終わり、秋がやってきました。もう少しすれば、鍋料理がおいしい季節です。鍋料理を思い浮かべるのは気が早いかもしれませんが、コトコトと音を立ててお湯がわいた後には、おいしいものが待っているものです。

お湯がわくということは、いくつかの現象にわけられます。湯気が出て、気泡ができて、音がする。昔の人々は、それらの現象に神秘的な思いを抱いていました。そのひとつが湯立神楽（ゆだてがぐら）です。

湯立神楽とは、簡単にいえば、わき立つ湯を中心に、神と人との生まれかわる儀式といえます。旧暦11月（霜月）に行われることが多いので霜月神楽と呼ぶこともあります。旧暦11月は冬至があり、太陽の力が弱まると考えられていて、そこからの復活を湯立に込めました。各地に伝わる湯立神楽の演目は様々ですが、観客も含めて湯を浴びる（振りかけられる）ことはほぼ共通しており、浴びると無病息災になるとされています。湯を浴びてケガレ（日常の疲れ）を払うという発想は、映画『千と千尋の神隠し』で神々が湯治にやってくるという物語の核となっています。

三浦半島も湯立神楽（鎌倉神楽、湯花神楽、潮神楽とも呼ばれる）が盛んな地域のひとつです。ここで細かな演目について説明するよりも実際に見た方が良いでしょう。神奈川県神社庁（行政機関ではなく、県内の神社の団体）のホームページで各神社の祭礼などを検索できますので、お近くの湯立神楽を探してみてください。検索後に直接神社に問い合わせれば確実な日程がわかります。三浦半島の湯立神楽は一年をとおして各地で行われており、ケガレを払う機会に恵まれているといえます。（民俗学担当 瀬川）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23544>

◆展示情報◆

企画展示「横須賀の古墳時代—古墳はだれがつくったか—」

2016年10月29日（土）～2017年2月5日（日）

横須賀市が位置する三浦半島は、地理的・地形的特徴から古来海と深いかかわりをもってきました。とりわけ、はじめて古代国家が誕生した古墳時代においては、各地からさまざまなものが海路で運び込まれており、「海の十字路」として国家の成立と展開に重要な役割を果たしたことがうかがえます。

【内容】（コーナーとおもな展示資料）

①弥生から古墳へ—古墳時代は舟でやって来た—

市内出土の弥生時代終末期～古墳時代前期の東海地方産土器群など

②天然の良港—東西の舟が行き交う三浦半島—

市内海浜部の遺跡から出土した東・西日本産の土器や漁撈具など

③三浦半島の古墳—古墳はだれがつくったか—

三浦半島内の古墳・横穴墓から出土した副葬品・埴輪など

④海の十字路三浦半島—古墳時代に果たした役割—

神奈川県内古墳分布図、編年表

【展示解説】

10月29日（土）、平成29年1月22日（日）

13:30～15:00（参加自由）

【博物館講演】「よこすか歴史物語2—横須賀の古墳時代—」

11月20日（日）

13:30～16:00

定員100人（先着順）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/22844>

---

特別展巡回展示「天神島大冒険！」

2016年10月29日（土）～2016年11月13日（日）

---

天神島臨海自然教育園開園50周年を記念として9月まで博物館本館で公開し、好評をいただいた特別展示「天神島大冒険！」を、ウミウシ拡大模型、博物館学芸員おすすめの見どころ、50年の歩みなどのエッセンスをそのままに、現地が見渡せる天神島ビジターセンターへと場所を移して公開します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/23557>

---

トピックス展示「古代の宝石—石材と玉作り—」

2016年10月29日（土）～2017年1月8日（日）

---

日本に産出し、古代より玉など宝飾品の材料として珍重されてきた翡翠、水晶、碧玉、瑪瑙などの原石と製品、さらにその製作過程の資料も紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/23552>

---

トピックス展示「基礎から学ぼう昆虫学成果展」

2016年10月29日（土）～2016年11月20日（日）

---

博物館教室『基礎から学ぼう昆虫学』（今年度5月～8月に実施）の参加者による観察や研究を展示します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/23574>

◆イベント情報◆

---

自然館ミュージアムトーク（10月）

2016年10月8日（土）

---

申込不要。博物館の学芸員が自然館の展示を解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22540>

---

天神島ガイドツアー（10月）

2016年10月23日（日）

---

申込不要。天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22595>

---

国指定重要有形民俗文化財「三浦半島の漁撈用具」収蔵庫公開

2016年11月3日（木）

～2016年11月6日（日）

---

館内には収まりきらないほどの大形の木造船、竹で編んだ巨大な生け簀、タコ・イカ・マグロなど様々な種類の釣り針など、2603点を期間限定で公開します。11月6日（日）14:00～15:00に解説を行います。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22522>

---

研究発表会「よこすかの歴史最前線」

2016年11月3日（木）

---

三浦半島を中心とした様々な研究発表の「機会」として、また市民の地域の新しい研究成果を学習する「場」として、『よこすかの歴史最前線』（歴史・考古・民俗）を開催します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22524>

---

研究発表会「自然誌研究成果展 2016」

2016年11月3日（木）

～2016年11月6日（日）

---

自然に関する研究活動を行っている市民や学芸員が、最新の研究成果を展示します。11月3日（木・祝）の14:00～16:00に口頭発表を行います。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22523>

---

博物館教室「三浦半島の自然誌」

2016年11月10日（木）～12月15日（木）

毎週木曜、全6回

---

事前申込制。三浦半島の身近な自然を、地球科学、昆虫、植物、魚類、野鳥についての講義をとおして学習します。

【野鳥】11月10日（木）、【昆虫】11月17日（木）、11月24日（木）、【植物】12月1日（木）、【地球科学】12月8日（木）、【魚類】12月15日（木）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22553>

---

博物館教室「三浦半島の都市建築史」

2016年11月11日（金）～12月2日（金）

毎週金曜、全4回（野外1回）

---

事前申込制。幕末から昭和における横須賀・三浦半島の近代化と都市化の過程について、室内での解説と歴史的建造物の見学を通して学びます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22556>

---

博物館講演「よこすか歴史物語 2」—横須賀の古墳時代—

2016年11月20日（日）

---

申込不要。開催中の企画展示「横須賀の古墳時代—古墳はだれがつくったか—」にあわせ、日本の古墳時代において三浦半島が果たした役割などについて講演します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22547>

---

発行：横須賀市自然・人文博物館

---

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>